

臨床薬物動態学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Kodama Y, Ohkubo C, Kurosaki T, Egashira K, Sato K, Fumoto S, Nishida K, Higuchi N, Kitahara T, Nakamura T, Sasaki H: Secure and effective gene delivery system of plasmid DNA coated by polynucleotide. *J Drug Target* 23(1): 43-51, 2015. (IF: 2.741)
2. Kodama Y, Yatsugi Y, Kitahara T, Kurosaki T, Egashira K, Nakashima M, Muro T, Nakagawa H, Higuchi N, Nakamura T, Sasaki H: Quaternary complexes modified from pDNA and poly-L-lysine complexes to enhance pH-buffering effect and suppress cytotoxicity. *J Pharm Sci* 104(4): 1470-1477, 2015. (IF: 2.590)
3. Kurosaki T, Nakasone C, Kodama Y, Egashira K, Harasawa H, Muro T, Nakagawa H, Kitahara T, Higuchi N, Nakamura T, Sasaki H: Splenic gene delivery system using self-assembling nano-complex with phosphatidylserine analog. *Biol Pharm Bull* 38(1): 23-29, 2015. (IF: 1.828)
4. Muro T, Higuchi N, Imamura M, Nakagawa H, Honda M, Nakao K, Izumikawa K, Sasaki H, Kitahara T: Post-operative infection of endoscopic submucosal dissection of early colorectal neoplasms: a case-controlled study using a Japanese database. *J Clin Pharm Ther* 40(5):573-577, 2015. (IF: 1.668)
5. Furuta K, Mizokami F, Sasaki H, Yasuhara M: Active topical therapy by "Furuta method" for effective pressure ulcer treatment: a retrospective study. *J Pharm Health Care Sci* 1: 21-29, 2015.
6. Mbanefo EC, Kumagai T, Kodama Y, Kurosaki T, Furushima-Shimogawara R, Cherif MS, Mizukami S, Kikuchi M, Huy NT, Ohta N, Sasaki H, Hirayama K: Immunogenicity and anti-fecundity effect of nanoparticle coated glutathione S-transferase (SjGST) DNA vaccine against murine *Schistosoma japonicum* infection. *Parasitol Int* 64(4):24-31, 2015. (IF: 1.859)
7. Miyamoto H, Matsueda S, Moritsuka A, Shimokawa K, Hirata H, Nakashima M, Sasaki H, Fumoto S, Nishida K: Evaluation of hypothermia on the in vitro metabolism and binding and in vivo disposition of midazolam in rats. *Biopharm Drug Dispos* 36(7): 481-9, 2015. (IF: 2.340)
8. Uematsu M, Mohamed YH, Onizuka N, Ueki R, Inoue D, Fujikawa A, Sasaki H, Kitaoka T: Acute corneal toxicity of latanoprost with different preservatives. *Cutan Ocul Toxicol* 1-6, 2015. (IF: 1.122)
9. Urabe S, Isomoto H, Ishida T, Maeda K, Inamine T, Kondo S, Higuchi N, Sato K, Uehara R, Yajima H, Machida H, Chen CC, Fukuda Y, Takeshima F, Nakao K, Tsukamoto K: Genetic Polymorphisms of IL-17F and TRAF3IP2 Could Be Predictive Factors of the Long-Term Effect of Infliximab against Crohn's Disease. *Biomed Res Int* 2015, Article ID 416838, 12 pages, 2015. (IF: 1.579)

B 邦文

B-a

1. 神田絃介, 室高広, 城正士, 山下祐未, 一瀬菜摘, 高比良理愛, 樋口則英, 北原隆志, 佐々木均, 中村忠博, 治験薬温度管理における温度一元管理システムの導入とその効果. *日本病院薬剤師会雑誌* 51 (1), 29-33, 2015.
2. 佐藤加代子, 樋口則英, 有吉貴美代, 伊藤直子, 橋詰淳哉, 嶺豊春, 中村忠博, 佐々木均, 北原隆志, 薬剤師のためのフィジカルアセスメント講習修了後の実施状況とその評価. *日本病院薬剤師会雑誌* 51 (1): 49-53, 2015.
3. 樋口則英, 坂元利彰, 橋詰淳哉, 佐藤加代子, 嶺豊春, 安藝敬生, 川鍋早紀, 中村忠博, 佐々木均, 北原隆志, 病棟専任薬剤師による腎機能低下患者への医薬品適正使用推進の状況調査. *日本病院薬剤師会雑誌* 51 (10): 1255-1258, 2015.
4. 吉山友二, 川上美好, 成川衛, 安部好弘, 森昌平, 山本信夫, 佐々木均, 安原真人, 「薬局の求められる機能とあるべき姿」に関する薬局開設者・管理者へのアンケート調査. *医療薬学* 41 (6): 424-434, 2015.
5. 辻泰弘, 太田幸雄, 笠井英史, 平木洋一, 山田尚広, 松永典子, 大石博史, 矢口武廣, 北原隆志, 内藤隆文, 藤秀人, 日本人 MRSA およびグラム陽性菌感染症を対象としたジェネリック・テイコブラニンの多施設共同母集団薬物動態解析. *TDM 研究* 32 (4): 188-197, 2015.

B-c

1. 佐々木均, 【フィジカルアセスメント】 医薬品適正使用を目的とした薬剤師の基本的技能 フィジカルアセスメントの導入と展開. *ファルマシア* 2015, 51 (9), 835-840.

2. 佐々木均, 【薬剤トランスポーター研究の最新動向と化学療法剤の動態】 序 輸送機構や制御因子の解明が進むトランスポーター. 化学療法の領域 2015, 31 (3), 354-356.
3. 佐々木均, バイオシミラーの開発と使用促進にむけて 医療産業におけるバイオシミラー(後続品)の位置付けと薬剤師の役割. 臨床医薬 2015, 31 (8), 763-770.
4. 岸川礼子, 室高広, 佐々木均, 北原隆志, クリニカル・パスと薬剤師 計画と実践のノウ・ハウ 手術関連クリニカルパスの抗菌薬適正化に向けた薬剤師の取り組み. 医薬ジャーナル 2015, 51 (7), 1763-1768.
5. 里加代子, 北原隆志, 【極める!副作用モニタリング】 副作用を疑う視点と気づくヒント フィジカルアセスメントの活用. 調剤と情報 2015, 21 (7), 918-922.
6. 森塚暁裕, 北原隆志, 【臨床で注意すべき感染症治療薬の相互作用とメカニズム】 感染症治療薬(抗菌薬・抗真菌薬)をめぐる相互作用 感染症治療薬と飲食物の相互作用. 化学療法の領域 2015, 31 (10), 1996-2002.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	1	0	1	4	32

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
佐々木 均・教授	会頭	九州山口薬学会
佐々木 均・教授	病院薬局協議会委員長	九州山口薬学会
佐々木 均・教授	評議員	日本 TDM 学会
佐々木 均・教授	会頭	日本医療薬学会
佐々木 均・教授	代議員	日本薬学会
佐々木 均・教授	評議員	日本薬物動態学会
佐々木 均・教授	理事	日本薬剤学会
佐々木 均・教授	評議員	日本眼薬理学会
佐々木 均・教授	保健医療専門審査員	厚生労働省
佐々木 均・教授	編集委員	医薬ジャーナル
佐々木 均・教授	編集委員	化学療法の領域
佐々木 均・教授	運営委員会委員	薬学教育評価機構
佐々木 均・教授	研修評価委員会委員	薬学教育評価機構
佐々木 均・教授	社会保険部門委員	日本病院薬剤師会
佐々木 均・教授	財務部長	日本病院薬剤師会
佐々木 均・教授	常任理事	日本病院薬剤師会
佐々木 均・教授	会長	長崎県病院薬剤師会
佐々木 均・教授	副会長	長崎県薬剤師会
佐々木 均・教授	委員	ジェネリック医薬品使用促進協議会
佐々木 均・教授	ながさき治験医療ネットワーク構築委員会委員	長崎県
佐々木 均・教授	サブリーダー	長崎治験事業推進連携チーム
佐々木 均・教授	副会長	ながさき治験医療ネットワーク委員会
北原隆志・准教授	生涯教育委員会委員	長崎県薬剤師会

北原隆志・准教授	理事（教育担当）	長崎県病院薬剤師会
北原隆志・准教授	感染制御専門薬剤師研修委員会委員長	日本病院薬剤師会
北原隆志・准教授	代議員	日本病院薬剤師会
北原隆志・准教授	薬物療法専門薬剤師研修委員	日本医療薬学会
北原隆志・准教授	評議員	日本化学療法学会

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
佐々木 均・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 顧みられない熱帯病に対する予防および治療を目的とした革新的技術の革命
佐々木 均・教授	厚生労働省	分担	平成 25 年度 厚生労働科学研究費補助金 (医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 「薬剤師が担うチーム医療と地域医療の調査とアウトカムの評価研究」
佐々木 均・教授	長崎大学	分担	基盤研究 (C) CTLA-4-Ig の新たな作用を解析し次世代の治療標的の探索に繋げる基盤研究

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
佐々木 均・教授	硝子体可視化剤	平成 17 年 10 月 14 日	平成 19 年 4 月 26 日	特願 2005-299760
佐々木 均・教授	薬物送達複合体	平成 20 年 9 月 1 日	平成 22 年 3 月 18 日	特願 2008-224118
佐々木 均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 22 年 2 月 26 日		特願 2010-43186
佐々木 均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 23 年 2 月 24 日		特願 2012-501869
佐々木 均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 23 年 2 月 24 日	平成 26 年 12 月 17 日	中国 ZL 2011 8 0021210.3
佐々木 均・教授	抗原または薬物送達複合体	平成 23 年 2 月 24 日	平成 27 年 5 月 12 日	アメリカ合衆国 9028797

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
佐々木 均・教授	非常勤講師(薬剤学)	向陽学園
北原隆志・准教授	非常勤講師(薬剤学)	向陽学園